

第14回市民意識調査

結果のお知らせ

問合せ／政策企画課 ☎ 238

市民の皆さんが市政に対して日ごろどのような考えを持ち、何を望んでいるかをお聞きし、各種行政施策の基礎資料として活用するため、市民意識調査を実施しました。調査へのご協力ありがとうございました。



住みごこち

7割以上が「住みよい」と回答
前回調査（平成24年）より
2.9ポイント増

富士見市が住みよい（やや住みよいを含む）と回答した方は全体の72・8％で、前回調査より2.9ポイント増加しました。住みにくい（やや住みにくいを含む）と回答した方は全体の17・3％で、前回調査より5.5ポイント下がりました。

住みよいと回答した理由は、「買い物に便利」（38・4％）で最も多く、「まわりに緑や公園が多い」（27・1％）、「通勤・通学に便利」（26・5％）の順になっています。

住みにくい

住みにくいと回答した理由は、「道路や下水道などが整備されていない」（26・2％）で最も多く、「買い物に不便」（23・1％）、「通勤・通学に不便」（20・9％）の順になっています。

市民意識調査は今回で14回目ですが、最近の調査では「住みよい」と回答する方の割合が徐々に増えています。

| | 第14回 (H27年) | 第13回 (H24年) | 第12回 (H21年) |
|-------|----------------|----------------|----------------|
| 住みよい | 72.8% | 69.9% | 62.5% |
| 住みにくい | 17.3% | 22.8% | 31.2% |
| 無回答など | 9.9% | 7.3% | 6.3% |

| 今回順位 | 住みにくい理由 | 前回順位 |
|------|-------------------|------|
| 1位 | 道路や下水道などが整備されていない | 2位 |
| 2位 | 買い物に不便である | 1位 |
| 3位 | 通勤・通学に不便である | 5位 |

| 今回順位 | 住みよい理由 | 前回順位 |
|------|-------------|------|
| 1位 | 買い物に便利である | 1位 |
| 2位 | まわりに緑や公園が多い | 2位 |
| 3位 | 通勤・通学に便利である | 3位 |



定住意識

7割以上が「住み続けたい」と回答
前回調査より0.5ポイント増

今後も住み続けたいと回答した方は全体の76・3％で前回調査より0.5ポイント上がっています。転居したい方は全体の11・6％で、前回調査より2.5ポイント下がっています。転居したいと回答した理由は

| | 第14回 (H27年) | 第13回 (H24年) | 第12回 (H21年) |
|--------|----------------|----------------|----------------|
| 住み続けたい | 76.3% | 75.8% | 70.6% |
| 転居したい | 11.6% | 14.1% | 17.3% |
| 無回答など | 12.1% | 10.1% | 12.1% |

は、「親、兄弟や親戚の近くに住みたい」（19・7％）で最も多く、次いで「通勤・通学に不便」（19・1％）、「仕事の関係」（17・1％）の順になっています。



主な施策に対する満足度・重要度

市が取り組んでいる主要な施策34項目のそれぞれについて、満足度・不満足度・重要度をお聞きました。

満足度が最も高かったものは「ごみの減量化・資源化」（75・8％）、不満足度が最も高かったものは「安全で快適な道路の整備」（57・8％）、重要度が最も高かったものは「ごみの減量化・資源化」（91・4％）、重要でないとの回答が最も多かったものは、「市

民文化の創造」（20・7％）でした。

不満足度が最も高かった「安全で快適な道路の整備」の不満な理由は、「歩道が狭い」（30・9％）、「車道が狭い」（20・7％）の順となっています。

満足度が低く、重要度が高い施策として、「安全で快適な道路の整備」「放置自転車・違法駐車対策の推進」「医療サービス体制の充実」などとなっています。

【満足度と重要度の相対的な評価】

| | | 満足度 | |
|-----|----|---|---|
| | | 高い | 低い |
| 重要度 | 高い | <ul style="list-style-type: none"> ごみの減量化・資源化 健康づくりの推進 | <ul style="list-style-type: none"> 安全で快適な道路の整備 放置自転車・違法駐車対策の推進 医療サービス体制の充実 |
| | 低い | <ul style="list-style-type: none"> 市民文化の創造 多様な学習活動の支援 広報「ふじみ」の発行 | <ul style="list-style-type: none"> 男女共同参画の社会づくり 商業の振興 |

満足 上位5施策

| 施策名 | % | 前回との比較 |
|-------------|------|--------|
| ごみの減量化・資源化 | 75.8 | 3.4 ▲ |
| 広報「ふじみ」の発行 | 75.6 | 1.8 ▼ |
| 健康づくりの推進 | 67.2 | 3.0 ▲ |
| 公園の整備・緑化の推進 | 60.8 | 2.0 ▲ |
| 窓口サービスの改善 | 60.4 | 0.4 ▲ |

「非常に満足」「満足」「やや満足」を合わせた割合

不満 上位5施策

| 施策名 | % | 前回との比較 |
|-----------------|------|--------|
| 安全で快適な道路の整備 | 57.8 | 0.6 ▲ |
| 商業の振興 | 43.1 | 2.5 ▼ |
| 放置自転車・違法駐車対策の推進 | 37.8 | 4.0 ▼ |
| 地域防災力の向上 | 37.7 | 3.9 ▼ |
| 地球温暖化対策 | 36.0 | 2.5 ▼ |

「非常に不満」「不満」「やや不満」を合わせた割合

重要 上位5施策

| 施策名 | % | 前回との比較 |
|---------------|------|--------|
| ごみの減量化・資源化 | 91.4 | 1.6 ▲ |
| 医療サービス体制の充実 | 90.7 | 4.1 ▲ |
| 健康づくりの推進 | 90.5 | 2.8 ▲ |
| 誰もが住みやすいまちづくり | 89.5 | 2.2 ▲ |
| 介護保険事業の推進 | 88.5 | 0.3 ▲ |

「非常に重要」「重要」「少し重要」を合わせた割合

重要でない 上位5施策

| 施策名 | % | 前回との比較 |
|----------------------|------|--------|
| 市民文化の創造 | 20.7 | 0.7 ▲ |
| 男女共同参画の社会づくり | 20.6 | 0.7 ▼ |
| 多様な学習活動の支援 | 18.3 | 0.3 ▼ |
| 生涯スポーツ・レクリエーション活動の推進 | 16.4 | 0.7 ▼ |
| 市ホームページの運営 | 13.4 | 2.3 ▲ |

「全く重要ではない」「重要ではない」「あまり重要ではない」を合わせた割合



公共施設のあり方

昭和40年から50年代にかけて造られた市の公共施設は老朽化し、修繕・改修・建て替えの時期を迎えています。公共施設のあり方を今後検討していくにあたって、どのような考え方をもちたいかをお聞きしました。

| | 積極的に実施すべき | どちらかといえば実施すべき | どちらかといえば実施すべきでない | 実施すべきでない | 無回答 |
|----------|-----------|---------------|------------------|----------|-------|
| ①施設の長寿命化 | 21.0% | 34.1% | 13.1% | 5.4% | 26.4% |
| ②施設の複合化 | 30.5% | 31.1% | 11.1% | 3.6% | 23.8% |
| ③施設の統合化 | 22.6% | 25.6% | 19.4% | 6.9% | 25.5% |

- ①施設を補強するなどして長寿命化を図り、引き続き使用する。
- ②1つの施設に複数の機能を持たせることで施設の数減らす。
- ③似た機能を持つ複数の施設を統合するなどして施設の数減らす。

市民意識調査の詳しい内容は、1月から市役所1階「市政情報コーナー」、各公民館・交流センター・図書館市ホームページなどでご覧いただけます。